

農業用水路の保全活動を推進

都市的地域

15. 金旭の郷を守る会 (神奈川県平塚市)

- 本地区は、平塚市中央に位置する水田地帯で多くの農道、水路が存在する。
- 現在は、地域の土木組合や農業者を中心にこれらの維持保全が行われているが、後継者の問題から、今後の維持管理が問題となっている。
- このような状況の中で、本活動組織が中心となって、農道や水路の維持管理を行うとともに、地域住民や子供たちとの交流活動を行い、広く地域の共同活動に発展させる。

【地区概要】

- ・取組面積 39.1ha  
(田 29.6ha、畑 9.5ha)
- ・資源量 開水路 7.0km、農道 4.5km  
排水路 4.5km
- ・主な構成員  
農業者、非農業者(JA等)

農地維持 支払	資源向上 支払 (共同)	資源向上 支払 (長寿命化)
------------	--------------------	----------------------

活動開始前の状況や課題



- 活動開始前から土木組合が水門や用排水路の掃除、点検補修等を行っていた。
- 維持管理費用は、市の補助があったものの、農業者の持ち出しも多々あり、厳しいこともあった。
- 地域の様々な団体による地域の環境保全活動があった。

取組内容



地域の点検活動



地域ぐるみによる用水路の草刈り、清掃



- 農地や用排水路の点検を基に、維持管理を実施。

効果、課題、今後の展開

- 米作が盛んな地区内の用水路、排水路の維持管理を図り、中心経営体の農作業の軽減と地域の環境保全に努めている。
- 今後、自治会や近隣の小学校と連携し、農業に興味・関心をもってもらえるような活動も取り入れていく予定である。



地域ぐるみで“どんど焼き”